

白馬村には、とても広い田んぼがたくさんあります。住んでいる人達もとても優しい人々でした。僕の班は予定には無かった温泉に行ったり、サッカーチームが練習に来るグラウンドの雑草取り等とても疲れましたがとても良い思い出となりました。朝には班の人達と散歩をしにいつて新鮮な空気を吸ったりして、東京では出来ない事が体験できました。田植えもとても集中してやれました。

(林 翔太)

白馬村には都会では見られない美しい自然や星がたくさん見ることができます。空気もとても澄んでいて気持ち良いです。山まで行き自分達で採った山菜も宿の方が育てた野菜もとても新鮮で美味しいです。白馬村では都会では作ることができない思い出をたくさん作ることができました。これから白馬村に行く皆さんにも、美しい自然を満喫して欲しいです。

(高橋 悠希子)

生まれて初めて行った白馬での農業体験。想像していたよりもはるかに腰が痛くなり、この旅行として長野県白馬村へ行ってきました。学習内容は主に農業です。東京では味わえない大自然の中で田植え体験や様々な農業体験を通して、食べ物の大しさとその食べ物ができるまでの過程を見聞きしました。宿舎は、本当に温かい方ばかりで、私達のことを思わず自分の実家に帰ったような感覚になってしまふほどでした。でも僕はのんびりと過ごせたのが一番良かったです。都会でのんびり過ごそうとして過ごせないので白馬の雰囲気は最高でした。

僕はこの3日間で白馬の良い所を色々と知りました。朝ごはんは採れたての野菜を使っていたり、都会と違つて空気が美味しいかったり、景色も良くどこの民宿の方々もとてもフレンドリーで思わず自分の実家に帰ったような感覚になつてしまふほどでした。でも僕はのんびりと過ごせたのが一番良かったです。都会でのんびり過ごそうとして過ごせないので白馬の雰囲気は最高でした。

今度は家族で行きたいです。

(米加田 壮)

今回私は三年生は五月に修学旅行として長野県白馬村へ行ってきました。学習内容は主に農業です。東京では味わえない大自然の中で田植え体験や

白馬は自然いっぱいの美しい場所でした。以前僕は冬にスキーで白馬を訪れたことがありました。雪だらけでよく分からず迷いましたが、雪だらけでよく分かりませんでした。なので、夏になつたらどういう景色なのだろうと興味を持つていました。宿舎ではたくさんのことを学びました。節水、節電が当たり前の、生ごみは肥料にする等、都会ではありえないことを学んだ様なエコを色々な所で生かしていくみたいです。

(渡辺 百香)

(西 隆介)

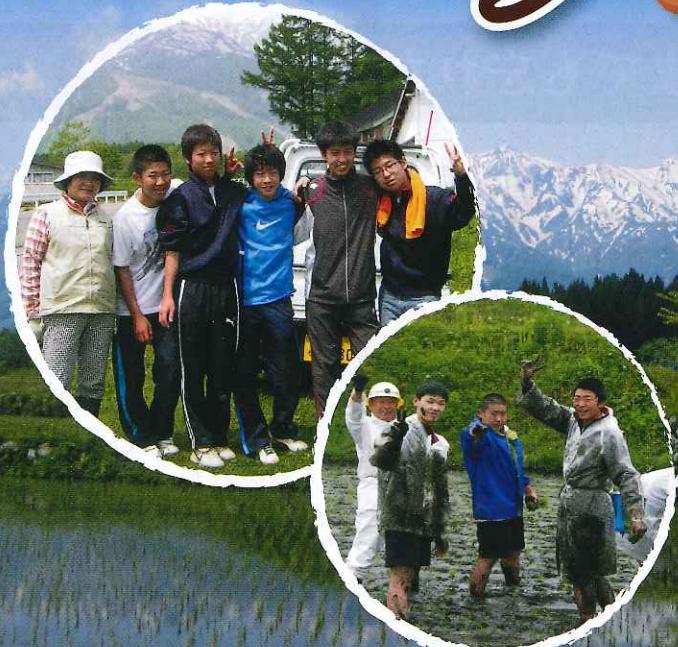
私は今回の修学旅行を通して自然の大しさや食の大切さを体験することができました。緑の山々に囲まれた白馬村で過ごす三日間は、とても穏やかで気持ちの良いものでした。また私は初めて山菜採りをして、粒粒大切に作られているお米と一緒に、改めて農家の人们との嬉しい話を聞きました。僕達が作ったお米が学校に届くのも楽しみです。

(出口 航季)

(池田 直生)

中学生が作つた 民宿大トボタ 白馬 岩岳地区 さのさか地区

杉並区立
和田中学校
平成24年度 第3学年
修学旅行のあしあと



私は行つた白馬村は、姫川源流や親海湿原などの雄大な自然と、住んでいる人達の優しさ、温かさで溢れています。辺り一面が緑で覆われていて、自然の豊かさを感じることができました。民宿での料理は主に山菜が多く、野菜が苦手な私も、すっかり山菜を好きになってしまった。節水、節電が当たり前の、生ごみは肥料にする等、品数も多く、とても健康に良いと思います。白馬村で体験したことは全て忘れられません。本当に貴重な体験でした。

(北原 加奈子)

◆長野県白馬村について



白馬村は長野県の北西部にある人口約9000人の小さな村です。高い山々と美しい自然に囲まれたこの村では、農業と観光業が盛んです。

村の名前【白馬】の由来、それは、村を囲む山々に雪が降り積もり、毎年溶けずに残る雪の形が“代かき馬”に似ていたこと。そこから、「代馬」→「白馬」と名付けられたそうです。

村の主な名所は、海に面した越後から内陸部の信州へ塩を運ぶときに使った【塩の道】や、長野オリンピックの競技会場となった【スキージャンプ台】などがあります。

そんな白馬村の特産物は、綺麗な水と涼しい気候を利用したブルーベリーやお米です。今回私たちは、グリーンツーリズムとして、田植えや農業体験をテーマとした修学旅行に行ってきました。

◆杉並区立和田中学校の紹介



私たちの学校、杉並区立和田中学校は、「自立貢献」を目標に日々学校生活を送っております。

例えば、毎週行われている「朝ボランティア」は、生徒が自主的に校内を清掃するものです。

「よのなか科NEXT」は、校長先生が様々な職種・分野で活躍するゲストティーチャーと共に社会や生命について学び、私たち一人一人が考え自分の意見を発表します。

和田中はその他にも土曜日に、大学生などによる補習授業（通称：ドテラ）や夜スペ等、多くの特色を持っています。

私たちは、食育をテーマとして3年間学習を続けています。白馬村での多くの貴重な体験をもとにガイドブックを作成しました。

〒166-0012 東京都杉並区和田2-21-8
TEL : 03-3383-2428
URL : <http://www.wadachu.jp/>

◆大自然のぬくもりを、いつまでも忘れないで

校長 代田 昭久

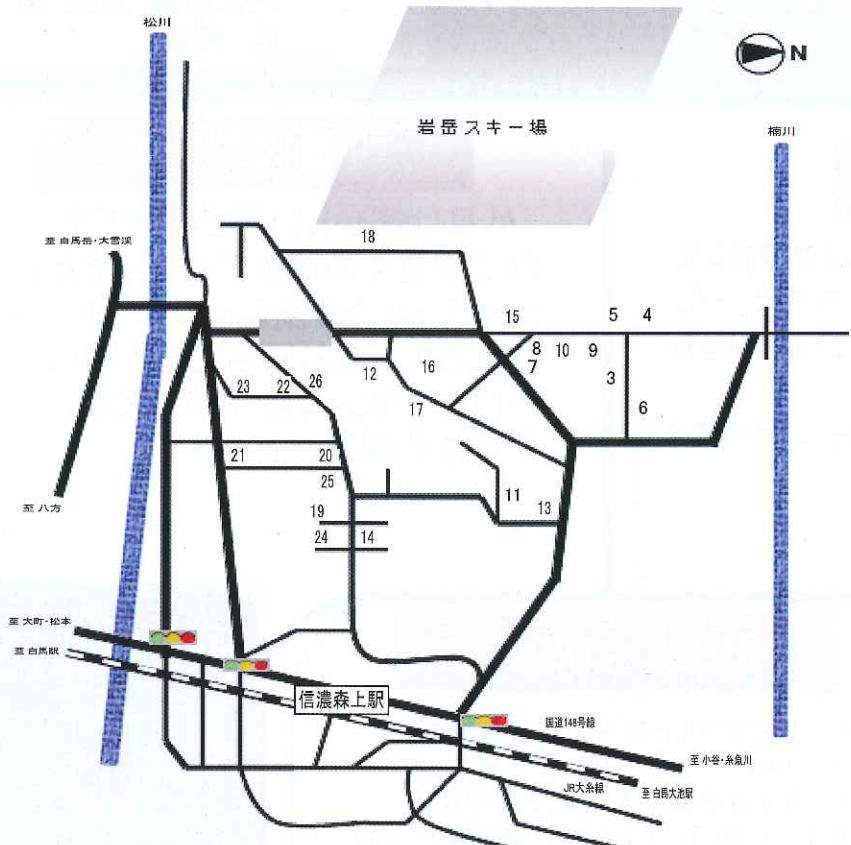
私は、白馬村からずっと南に下った、同じ長野県の飯田市鼎（かなえ）という街で育ちました。私が中学校の頃には、春と秋に「農繁（のうはん）休暇」という1週間の休みがあって、その休みには、いつも田植えや稻刈りの手伝いをしていました。田植えの時に泥に沈んでいく足の感覚、草と土の混ざった匂い、夜に聞こえてくるカエルの大合唱、そしてお昼のおにぎりの味。田植えをしたときの様々な記憶は、今も鮮明に覚えています。

君たちも、中学3年の修学旅行で白馬村を訪れ、大自然の中で、田植えや様々な農作業をし、暖かな人たちと交流があったことを、いつまでも記憶にとどめておいて欲しいと思います。そして、このパンフレットが、その記憶を呼び覚ます、ひとつの引き出しになればと思います。

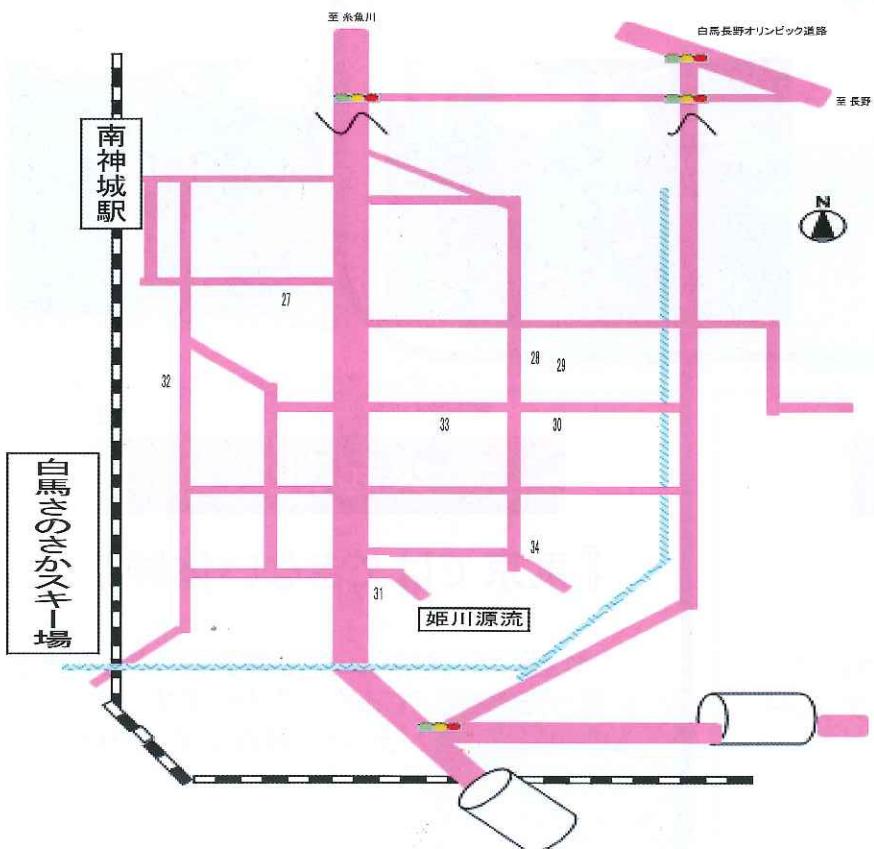


★民宿MAP★（目次）

【岩岳地区】



【さのさか地区】



【岩岳地区】

ページ	民宿名
3	岩岳荘
4	こまくさ荘
5	西旅館
6	ロッヂ久寿利屋
7	高山館
8	ロッジやまじう
9	シャレー岩岳
10	福島館
11	新民宿はばうえ
12	ロッジ池田屋
13	ロッジピステ
14	ロッジやまき
15	よこや別館
16	山荘やまびこ
17	ろっじ木彫り小屋
18	ロッジすぴか
19	ヨコヤ館
20	与里
21	白馬エスキーナ
22	コミュニティハウスシリアル
23	まるしち
24	岩岳キップス
25	フェルゼ イン岳水
26	グレインシャーホテル

【さのさか地区】

ページ	民宿名
27	ロッヂ中峯
28	いりなか館
29	スポートハウス旅館
30	大下館
31	ハッピーメモリ-扇屋
32	民宿上屋敷
33	はちいち荘
34	カントリーハウス野の花

★ページ数と左記のMAPの番号が連動しています。

岩岳荘

住 所 長野県北安曇郡白馬村北城12324

電話番号 0261-72-2393

食事について

岩岳荘の食事場は、他の宿では絶対に出来ない薪ストーブを使ってバーベキューなどします。料理もおいしくて、野菜や肉もとても新鮮です。
ぜひ旅館選びに迷ったら岩岳荘に行ってください。（担当：柳父）



いちおしポイント

住みやすい環境

岩岳荘は部屋がかなり広く、リラックスができて疲れがとれるし、夏場には近くにグランドがあるため合宿も受け入れています。
(担当：内藤)

設備について

外見は懐かしい感じの地下ありの二階建ての建物です。お風呂はシャワー4つの湯船は5人でも広々入れる大きなお風呂です！トイレは一回が和式、二階が洋式です！地下には乾燥室があります。
(担当：池端)



宿の方々の紹介

おじさんとおばさんと息子の三人家族でみなさんやさしくフレンドリーな方々でした。とにかくみんなが喜ぶようなことを提案しそれをすぐに実行しようとする「有言実行」なおじさんと料理が上手で面白いおばさんでした。そんなみなさんにお世話になり、とても充実した時間を過ごすことができました。
(担当：阿部)



火起こし

『東京ではできない体験』

これは、バーベキューや、煮込みうどんのときに使った、火起こしみたいなものです。この中には、炭があって、鉄板を下に引いて肉を焼きます。（担当：林）